

慶應言語学コロキウム

【拡大研究会 No. 1】 Merge から MERGE へ

[日時] 2018年4月28日(土)・29日(日) 13:00-18:30

[会場] 慶應義塾大学三田キャンパス北館3階大会議室

*参加費無料・事前申込不要(会場にて参加者カードへの記入が必要となります)

人間の言語知識を理解しようとするミニマリストプログラムの試み(Chomsky 1995)では、その最小限の構成要因と目される Merge をめぐって、新たな議論が展開されつつあります。今年度は拡大研究会を複数回企画して、最前線の議論において何が問題となり今後どのようなことを考えるべきかについて、できるだけ深いレベルで理解することを目指します。この拡大研究会を開催する一番の目的は、参加者の皆さん同士で活発に議論することです。講師の先生方には取り上げる文献の内容について整理していただきますが、それを聞くだけでなく、皆さん自身が文献を読んで疑問に思ったことや発展の方向性として思いついたことなどをお互いに検討しあうことを通じて、新たな理論の展開を主体的に追及していきたいと思えます。拡大研究会 No.1 では、Chomsky の最近の著作のうち以下を取り上げます。

講師:小町 将之(静岡大学准教授)、瀧田 健介(明海大学准教授)

コメンテーター:内堀 朝子(日本大学教授)、北原久嗣(慶應義塾大学教授)

第一日目は Chomsky 2015, 2016, 2017 について、第二日目は Chomsky et al. 2017 について、それぞれの論文にできるだけ沿う形で議論をすすめます。

Chomsky, N. 1995. The Minimalist Program. Cambridge, MA: MIT Press.

Chomsky, N. 2015. Some Core Contested Concepts. *Journal of Psycholinguistic Research* 44, 91-104.

Chomsky, N. 2016. Puzzles about Phases. To appear in L. Franco and P. Lorusso (eds.), *Linguistic Variation: Structure and Interpretation. A Festschrift in Honour of M. Rita Manzini*. Berlin: De Gruyter.

Chomsky, N. 2017. The Language Capacity: Architecture and Evolution. *Psychonomic Bulletin & Review* 24, 200-203.

Chomsky, N., A. Gallego, & D. Ott. 2017. Generative Grammar and the Faculty of Language: Insights, Questions, and Challenges. *lingbuzz/003507* (2nd version).

[お問い合わせ先]

〒108-8345 港区三田2-15-45 慶應義塾大学言語文化研究所
電話: 03-5427-1595(事務室直通) メール: genbu@icl.keio.ac.jp
<http://www.icl.keio.ac.jp>